

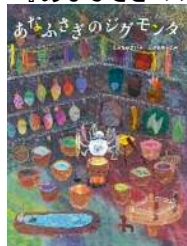


ことしのかだいとしょ



『あなふさぎのジグモンタ』とみなが まい／作 たかお ゆうこ／絵

(ひさかたチャイルド)



ジグモのジグモンタは、「あなふさぎや」をしています。洋服にあいてしまったあなを糸を使ってふさぐ仕事です。でも、みんなはすぐに新しいものを欲しがるので、あなふさぎは役に立たないと思いやめてしまうと・・・。

『そのときがくるくる』すず きみえ／作 くすはら 順子／絵

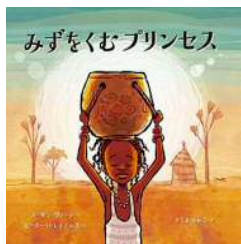
(ぶんけんしゅつばん
文研出版)



きみは嫌いなものはある？給食に嫌いなものがあると学校も行きたくなるよね。食べられないものも、おじいちゃんは「今は嫌いでもいつかきつとおいしく食べられるときがくるさ」っていうけれど・・・。

『みずをくむプリンセス』スーザン・ヴァーデ／文 ピーター・H. レイノルズ／絵

さくま ゆみこ／訳 (さ・え・ら書房)



朝早くから、かあさんといっしょに、遠くまで、水をくみにいくプリンセス・ジージー。ジージーの願いは、いつかだれもが、いつでも、きれいで安全な水を使えるようになることです。

『どこからきたの？おべんとう』すずき まもる／作・絵 (金の星社)



男の子がお昼におべんとう袋を開くと、おべんとうのほかに、おかずがどこからやってくるのかが書かれたメモが入っていて・・・。食べ物はどのようにできて、どこから運ばれてくるのでしょうか。



かこのかだいとしょ



2020年

『山のちょうじょうの木のてっぺん』最上 一平／作 有田 奈央／絵

(しんにほんしゅつばんしゃ
新日本出版社)

『おれ、よびだしになる』中川 ひろたか／文 石川 えりこ／絵 (アリス館)

『タヌキのきょうしつ』山下 明生／作 長谷川 義史／絵 (あかね書房)

『ながーい5ふん みじかい5ふん』リズ・ガートン・スキャンロン／文

オードリー・ヴァーニック／文 オリヴィエ・タレック／絵

木坂 涼／訳 (光村教育図書)



2019年

『魔女ののろいアメ』草野 あきこ／作 ひがし ちから／絵

(けんきゅうしよ
PHP研究所)

『スタンリーとちいさな火星』サイモン・ジェームズ／作 千葉 茂樹／訳

(あすなろ書房)

『心ってどこにあるのでしょうか？』こんの ひとみ／作 いもと ようこ／絵

(金の星社)

『もぐらはすごい』アヤ井 アキコ／著 川田 伸一郎／監修 (アリス館)



2018年

『ルラルさんのだいくしごと』いとう ひろし／作 (ポプラ社)

『きみ、なにがすき？』はせがわ さとみ／作 (あかね書房)

『なずくこのっぺ？』カーソン・エリス／作 アーサー・ビナード／訳 (フレーベル館)

『がっこうだってときどきしてる』アダム・レックス／文 クリスチャン・ロビンソン／絵

なががわ ちひろ／訳 (WAVE出版)

